

気仙沼土木復旧・復興だより

第13号

平成27年5月25日発行 宮城県気仙沼土木事務所



龍の松（岩井崎）

◆ 災害復旧事業の進捗状況

- 災害復旧事業の**着手率**は、本年3月末現在で、箇所ベースで約**92%**、金額ベースで約**70%**となっています。
- 道路・橋梁施設については、全箇所の約**76%**が完了するとともに、新たに県道馬場只越線**只越橋**（気仙沼市唐桑町）に**着手**しました。
- 河川・海岸施設については、**鹿折川**（気仙沼市東みなと町）**荒谷前地区海岸**（気仙沼市唐桑町）**館浜地区海岸**（南三陸町歌津）などの進捗を図るとともに、新たに**只越川**（気仙沼市唐桑町）の**本格復旧**に**着手**しました。
- 今後も、**地権者等関係者の皆様の御協力**を得ながら、**用地買収を進めるとともに本格復旧工事の進捗を図り、復旧を推進**してまいります。

◎箇所数ベース(平成27年3月末現在)

(単位:箇所)

	全体	事業中	着手率	
			うち完了	
道路・橋梁	125	115	95	92.0%
河川・海岸	54	50	6	92.6%
港湾関係	11	10	3	90.9%
合計	190	175	104	92.1%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

◎事業費ベース(平成27年3月末現在)

(単位:億円)

	全体	事業中	着手率	
			うち完了	
道路・橋梁	94.9	43.5	10.4	45.8%
河川・海岸	1,730.0	1,243.6	2.0	71.9%
港湾関係	110.5	75.1	11.7	68.0%
合計	1,935.4	1,362.2	24.1	70.4%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※全体事業は、現時点の事業費としている



工事が進む災害復旧箇所



荒谷前地区海岸(気仙沼市唐桑町荒谷前地先)



【着手前】



【H27.5月現在】



沖ノ田地区海岸(気仙沼市本吉町地内)
【H27.5月現在】



館浜地区海岸(南三陸町歌津地内)
【H27.5月現在】



鹿折川(気仙沼市東みなと町地内)
【H27.5月現在】



◇ 気仙沼唐桑線「東舞根復興道路工事」がさらに進みました

舞根・浦地区において、2地区の防災集団移転団地にアクセスする道路として整備している、「東舞根復興道路」の工事が順調に進んでいます。

「舞根2地区」へアクセスする約560m区間では、舗装工事が完了し、6月8日（月）に供用開始を予定しています。また、それ以外の区間についても、トンネル部の覆工コンクリート工が完了し、現在トンネル内の照明灯設置工を施工中で、さらに舞根漁港取り付け部の盛土工及び函渠工等を施工しており、順調に工事が進捗しています。

今後も、道路改良工事や舗装工事を進め、全体工事区間約1.8kmの平成27年度末の供用開始を目指して、整備を進めてまいります。

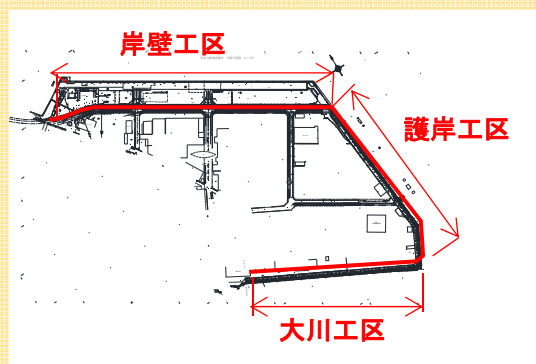


◇ 気仙沼港朝日地区で防潮堤建設が進んでいます

気仙沼港朝日地区において、TP+7.2m(L1津波対応)で計画している防潮堤工事は、現在ブロック据付作業を進めており、岸壁工区の一部区間で最上部までブロックが据え付けられ、来月中には陸側部分を除き朝日岸壁側の区間のブロック据付及びアクリル窓の設置が終了する予定です。

また、護岸工区、大川工区も工事が本格化し、現在は鋼管杭工等を施工しております。

工事中は、ご不便をお掛けしますが、工事への御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



【気仙沼港平面図】



【岸壁工区施工状況】



【護岸工区施工状況】

◇ 気仙沼唐桑線 本町橋橋名板を寄贈しました

大正時代に建設された初代本町橋から数えて、三代目の橋となる本町橋は平成25年2月に供用を開始し、その後、旧橋撤去と取付道路等を整備して、平成27年3月に事業完成を迎えました。

昭和9年に架けられ70年以上利用された二代日本町橋は、近隣住民の愛着が深く、撤去時には「お別れの集い」が開催されたほどでした。

その本町橋の思い出として、二代日本町橋の橋名板を地区の集会所に展示したいという申し出があったことから、3月24日に三世代の本町橋をまとめたパネルと合せて、本町一丁目、二丁目の自治会に寄贈しました。



三世代の本町橋のパネルと二代日本町橋の橋名板を寄贈



平成25年2月に供用した三代日本町橋



撤去前の二代日本町橋



二代日本町橋「お別れの集い」

(主) 気仙沼唐桑線に普通自転車専用通行帯を整備しました

安全で快適な自転車利用のため、(主)気仙沼唐桑線の渋抜橋から本郷・田谷交差点までの約540m区間で、気仙沼市内のモデルケースとして車道の端に青色で明示した普通自転車専用通行帯を整備しました。

これにより自転車及び歩行者の安全な交通が確保されることとなります。



国土地理院長承認図(承認番号 平25東復第13号)を編集・加工しています。



大島架橋事業の整備が進んでいます

震災復興のシンボル「大島架橋事業」は、平成30年度完成を目指し、用地買収並びにトンネル・架橋工事を始めとする道路新設工事を進めています。

事業全体で計画する5本のトンネルは既に貫通しておりますが、そのうち本土側の2本のトンネルについては、平成26年10月に完成した浦島1号トンネルに続き、浦島2号トンネルが、平成27年3月20日に完成しました。

また、道路新設工事については、新大島浪板沿線で整備が進む防災集団移転促進事業の進捗に合わせ、造成団地へのアクセスに必要な区間の整備を重点的に進めており、3月からは、梶ヶ浦地区へ接続する一部区間を暫定供用開始しております。被災者の皆様に復興を実感していただくため、まちづくり事業等と連携を図りながら事業を進めてまいりますので、引き続き、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

①浦島2号トンネルの完成状況



②大浦防集付近の区間の整備状況

国土地理院長承認図（承認番号 平25東復第13号）を編集・加工しています。



③架橋本体の下部工
※現地着工しています。

復興加速実感年
創造的復興へ
ステップ・アップ!

宮城県土木部

宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。
※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。